

会 議 録

1 会議名

平成 29 年度第 6 回高土区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

・雄志中学校生徒との意見交換会について

(2) 自主的審議（公開）

・高土区の課題について

3 開催日時

平成 29 年 10 月 5 日（木）午後 6 時 30 分から午後 7 時 45 分まで

4 開催場所

高土地区公民館 2 階 中会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：青木正紘（副会長）、飯野憲静（会長）、飯野正美、金子和博、小林トシ子
中嶋真一、樋口義昭、日向こずえ、細谷八重子、横川英男、横山とも子

（欠席 1 人）

・事務局：中部まちづくりセンター 山田センター長、野口係長、田中主事

8 発言の内容（要旨）

【田中主事】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【飯野会長】

・挨拶

【田中主事】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【飯野会長】

- ・会議録の確認者：中嶋委員に依頼

3 議題「協議事項」の「雄志中学校生徒との意見交換会について」事務局に説明を求める。

【田中主事】

- ・資料No.1により説明

【飯野会長】

今の説明に質疑を求める。

(発言なし)

次に、「(2) 自主的審議」に入る。まず、テーマ整理について、事務局に説明を求める。

【田中主事】

- ・資料No.2、参考資料、マンダラシートにより説明
- ・グループに分かれて協議することを説明

【飯野会長】

今の説明に質疑を求める。

【横川委員】

今日、これをやるのか。

【田中主事】

そうである。

【金子委員】

これをやった後のストーリーはどうなるのか。

【田中主事】

これまで意見交換会等を通じて課題等を出してきており、これからは課題の中から優先し、効率的にやるための整理をしていく必要がある。マンダラシートを行うことで課題の解決法を整理し、優先順位をつけ課題解決へ進んでいける。また、意見の数により課題の優先度が分かってくるので、優先課題を見つけることができるということである。

【横川委員】

マンダラシートはグループで話し合っ、まとめて書いたものを1枚だけ提出すればよいのか。他は、各自で記載して持ち帰ればよいのか。

【田中主事】

これからグループ用に記載用のものを配布するので、それに書いていただく。また、事務局で5分ごとにベルを鳴らすので、1つのテーマに5分間の時間を使い、できるだけ埋められるようにしていただく。最後に少し時間をつくるので、埋まらないところを埋めていただく。

【飯野会長】

それでは、これからグループ討議に入る。

— グループに分かれてマンダラシート記入作業 —

【田中主事】

今、回収したマンダラシートは皆さんの意見を反映したものを次回の会議の際に資料として配布する。

【飯野会長】

その他、次回会議の開催日を決定する。

— 日程調整 —

- ・ 次回の協議会：11月20日（月）午後6時30分～高士地区公民館

【田中主事】

- ・ 視察研修について説明

【飯野会長】

過去には県外等に視察研修に行ったが、昨年度も今年度も具体的にどこという研修先が出ていない。前期の委員は年配者が多くて、仕事に就いている人が少なかったので平日の研修に行けたが、今の委員は若い人も多く、それぞれ仕事もあるので、平日に休んで研修に行くのは、なかなか難しい。

委員の皆さんで、どうしても行きたいということがあれば、検討しなければいけないと思う。皆さんで、仕事を休んででも視察研修に行きたい気持ちがあれば、視察研修に行きたいと思う。希望する委員は、次回までに事務局まで連絡していただきたい。

- ・ 会議の閉会を宣言

【青木副会長】

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690 (直通)

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。